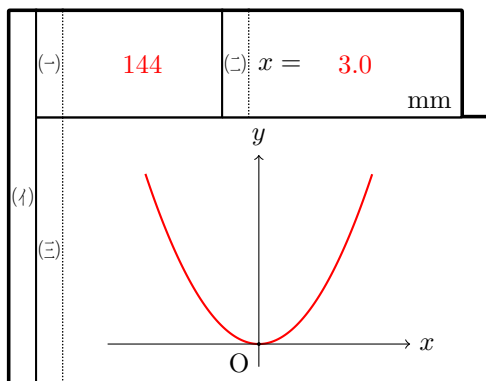


(一)	ア	(二)	人物： 松尾 芭蕉 作品： 奥の細道	
(三)	つわもの	(四)	ウ	(五) エ
(六)	片雲の風	(七)	春夜宴桃李園序	
(7)	李白の著名な詩を元にした「月日は百代の過客」という表現を引いて旅に主題を仄めかしつつ、滑らかにに自身の紀行文に主眼を移す役割。			
(八)				
(九)	道祖神の招き			



(一)	㊦	0	1	●	3
(二)	●	0	1	2	3
(三)	㊦	0	1	●	3
(四)	㊦	1	●	㊦	3
(5)	㊦	●	㊦	㊦	3
(六)	㊦	1	●	㊦	3
(七)	㊦	1	㊦	●	3
(八)	㊦	1	●	㊦	3